

福山

ばらのまち



福山市の観光情報が
ご覧いただけます



発行

(公社) 福山観光コンベンション協会

〒720-0067 広島県福山市西町 2-10-1

福山商工会議所ビル 5 階

TEL. (084) 926-2649 FAX. (084) 926-0664

Web. <http://www.fukuyama-kanko.com>



福山城 観光スポット 駅近ふらり

福山城の痕跡

ふく やま じょう あり と こ まる やま
福山城跡小丸山(市史跡)

福山城は東、南、西に二重の堀をめぐらせていたが、北側には人工的な防衛施設はなく、小丸山・天神山・永徳寺山が天然の防塁となっていました。小丸山・天神山の北側は、1868(慶応4)年の長州軍による福山城攻撃に備えて胸壁が築かれました。現在、小丸山は先人の森と呼ばれ、水野勝成、江本頼水などの碑が建っています。



ふく やま じょう さん の まる にし こ ちん やぐら だい あり と
福山城三之丸西御門櫓台跡 三之丸北御門外柵石塁跡 (市史跡)

福山城は、明治時代に三之丸に福山駅が作られたこともあり、当時の石垣が現在の市街地地下に残っていることも多く、広島県立歴史博物館の南側、鉄道高架下に残る櫓台は、1971(昭和46)年新幹線工事に伴う発掘調査後、現位置に保存されたものです。また、北御門東側に接する外柵の石垣は、城郭の配置や規模を知る上で重要は遺跡です。



駅から徒歩5分圏内に位置する福山城は、「観光の時間がゆっくり取れない」という人にもおすすめ。2006年2月には日本100名城に選定され、城下町として栄えた歴史をふらりと感じられる場所です。江戸時代に入り、1619(元和5)年、水野勝成が備後10万石の領主となり、3年後に福山城が完成しました。五重六階、地下一階の天守閣は1945(昭和20)年まで残存していましたが福山大空襲により、焼失しました。福山城博物館として、歴代藩主の遺品や備後地方の資料を展示している現在の天守閣は1966(昭和41)年に月見櫓、御湯殿と共に再建されたものです。城号は敵追山(鉄覆山)朱雀院久松城、別名を葦陽城とも言われています。福山城築城まで福山と呼ばれる街はなく、まさに「福山」が誕生した原点ともいえる場所です。



きゅう ない どう け な が や ちん
旧内藤家長屋門(市重要文化財) JR福山駅から約400m

福山城の西外濠に面した場所にあった内藤家の長屋門で、1976(昭和51)年に現在地に解体移築されました。長屋門は中央に入口の引戸を設け、東側に二間、西側に一間と土間があり、使用人の住居としていました。城下町にあった藩政時代当時の武家屋敷を偲ぼせる長屋門として貴重なものです。



すじ がね こ ちん
筋鉄御門(国重要文化財)
本丸の正門で、伏見櫓と共に伏見城から移築したものといわれています。下層の各柱には根巻き金具を付け、四隅に筋金具を打ち、鏡柱の見付けと見込みに大小の乳金具を打ち付けています。門扉は内開き2枚建てで、12条の筋鉄の鉋打ちをし、乳金具を飾っています。上層は正面左端に出入口を設け、内部の床は拭板敷きになっています。



かね やぐら
鐘櫓(市重要文化財)
築城当時の福山城絵図面にも描かれている建物で、上層にある鐘は城下や近隣の村々に「時の鐘」を告げ、緊急時には城下の武士を招集する太鼓も備えていました。明治時代以降は荒廃していましたが、1979(昭和54)年に、屋根の銅板葺きを除いて元の姿に復元されました。城地内に鐘櫓が存在するのは全国的に珍しい例といえます。



ふし み やぐら
伏見櫓(国重要文化財)
築城にあたり、1622(元和8)年に将軍・徳川秀忠より京都・伏見城の一部を拝領し、移築されたと伝えられています。1954(昭和29)年の解体修理の際、梁の陰刻に「松の丸東やぐら」とあるのが発見され、移築の伝承が明らかになりました。慶長年間(1596~1615年)のすぐれた建築様式を残しており、伏見城から移築された遺構としてもきわめて価値の高いものです。

江戸時代福山城下町之図

福山城 ボランティアガイド

1時間コース・30分コース
☎(084)922-2117
(福山城博物館)
※常時予約制・無料
7日前までにお電話でお申し込み下さい。



福山城ボランティアガイドたちが福山城の見所をご案内いたします

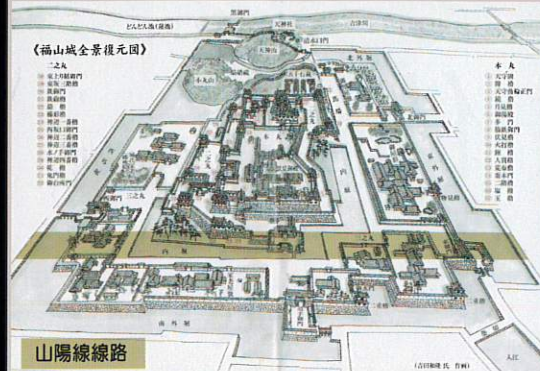
初代藩主 水野勝成



福山賢忠寺蔵

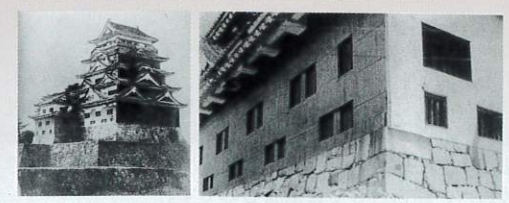
1564年三河国の生まれ。徳川家康とは従兄弟同士。
20歳のときに勘当され、佐々成政・小西行長・加藤清正・黒田長政などに仕えた後、35歳で徳川家康の仲介により水野家に帰りました。
1600年、父の死後、刈谷(愛知県刈谷市)3万石、大和郡山(奈良県大和郡山市)6万石を封じることとなり、1619年、56歳のときに福山藩初代藩主となりました。
福山城築城、城下町の設営、干拓、治水工事など福山の基礎を築いたほか、神社仏閣の修理や再建にも力を尽くした福山の開祖です。

ちょっとコラム



新幹線を降りるとすぐに福山城
福山駅の新幹線ホームからすぐ目の前に石垣や天守閣を望むことができます。これは福山駅が、かつての城郭内に建っているから。山陽本線の建設が計画された際、線路を最短ルートで敷くためには内堀が妥当とされました。

国内唯一の鉄板張り天守
戦災で燃える前は福山城の北側には鉄板が張られていました。これは北側からの風雨を防ぐためと大砲などで攻められないようにするための措置でした。



福山城 施設紹介

ふく やま し りつ ふく やま じょう ぶく ぶつ かん
福山市立福山城博物館

五重六階、地下一階の天守閣の最上階・回縁からは福山市内ぐり360度見渡せ、晴れた日には鳥々の浮かぶ瀬戸内海を望むこともできます。現在は福山城博物館として、歴代藩主の遺品や備後地方の資料を展示。城号は敵追山(鉄覆山)朱雀院久松城、別名を葦陽城。

- 所在地 / 福山市丸之内一丁目8番
 - TEL / (084)922-2117
 - FAX / (084)922-2126
 - 開館時間 / 9:00~17:00(入館は16:30まで)
※4月~8月までは18:30まで延長(入館は18:00まで)
 - 休館日 / 月曜日(祝日の場合は翌日)年末(12/28~12/31)
 - 観覧料 / 一般200円・高校生まで無料
※特別展の観覧料は別に定めます。
 - 交通案内 / JR福山駅口から徒歩5分
- <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyamajo/>

